

2023年6月26日

横浜ゴムのサステナブル素材を使用した ADVAN レーシングタイヤ装着車が 米国の過酷なヒルクライムレースで 2 年連続の総合優勝、全 5 クラスで優勝

横浜ゴム（株）の「ADVAN（アドバン）」レーシングタイヤ装着車が 2023 年 6 月 25 日に米国・コロラド州で開催された「第 101 回パイクスピーク・インターナショナル・ヒルクライム」で 2 年連続の総合優勝を果たしました。今回、優勝マシンはサステナブル素材を使用した「ADVAN A005（ドライ用）」を装着して勝利しました。当社はグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN」45 周年となる本年は「ADVAN」最大化への挑戦「ADVAN CHALLENGE」のテーマの下、同レースでの 2 年連続の総合優勝を掲げており、目標を達成しました。

総合優勝したのはアンリミテッドクラスに出場した Robin Shute（ロビン・シュート）選手の「2018 Wolf TSC-FS」でタイムは 8 分 40 秒 080 を記録。Shute 選手は昨年も ADVAN レーシングタイヤを装着して総合優勝を果たしており、2 連覇となりました。今回装着した「ADVAN A005」は、本年より「全日本スーパーフォーミュラ選手権」にワンメイク供給しているものと同スベックで、従来タイヤと同等のグリップ性能を維持しながらサステナブル素材比率 33%^{*}を達成しています。また、サイドウォールにバイオマス由来のゴムを使用し再生可能原料比率を高めた「ADVAN A005」を装着してエキシビションクラスに参戦した Randy Pobst 選手の「2021 Tesla Model S Plaid」がクラス 2 位を獲得。サステナブル素材を使用したタイヤにおいても優れた走行性能を実現する当社の高い技術力を実証しました。

そのほかの供給タイヤを装着した選手も活躍し、Tanner Foust 選手の「2023 Radford Type 62-2」がエキシビションクラスで、Codie Vahsholtz 選手の「2013 Ford Open Vahsholtz Custom」がオープンホイールクラスで、さらに David Donohue 選手の「2019 Porsche GT2 RS Clubsport」がタイムアタック 1 クラスでそれぞれ優勝。また「ADVAN A052」のワンメイクで競われる「ポルシェ パイクスピークトロフィー by Yokohama」クラスでは Hayden Bradley 選手がクラストップでフィニッシュしました。ADVAN レーシングタイヤ装着車は総合優勝を含めて全 5 クラスで優勝し、当社は勝利を足元から支えました。

「パイクスピーク・インターナショナル・ヒルクライム」は 1916 年から開催されている伝統あるヒルクライムレース。別名「雲へ向かうレース」と呼ばれ、標高 2,862m のスタート地点から標高 4,300m にあるゴールまでの約 20km のコースにて競われます。ヨコハマタイヤ装着車は 2020 年と 2022 年に総合優勝を果たしています。

横浜ゴムは 2021 年度から 2023 年度までの中期経営計画「Yokohama Transformation 2023 (YX2023) 」(ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーサン) のタイヤ消費財事業において高付加価値商品の主力であるグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN」、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR (ジオランダー)」、そして「ウィンタータイヤ」の販売構成比率最大化を掲げています。その中で、モータースポーツ活動を先行技術開発および「ADVAN」「GEOLANDAR」ブランド強化の場と位置付け、トップカテゴリーからグラスルーツカテゴリーまで国内外の多岐にわたるモータースポーツ競技で培った技術を高性能・高品質な新車用および市販用タイヤの開発にフィードバックしています。

また、サステナビリティ経営において「未来への思いやり」をスローガンに掲げ、事業活動を通じた社会課題への貢献を持続的な企業価値向上に繋げていきます。サーキュラーエコミーではサステナブル素材の使用率を 2030 年に 30%以上、2050 年に 100%とすることを目指しています。

※天然ゴム、アブラヤシの実やオレンジの皮から生成したオイルなど各種自然由来の配合剤を活用するとともに、リサイクル鉄や廃タイヤから再生したリサイクルゴム、さらにマスバランス方式の合成ゴムを採用することで原材料全体の約 33%をサステナブル素材とした。



総合優勝した「2018 Wolf TSC-FS」



エキシビションクラスで 2 位を獲得した「2021 Tesla Model S Plaid」



エキシビションクラスで優勝した
「2023 Radford Type 62-2」



オープンホイールクラスで優勝した
「2013 Ford Open Vahsholtz Custom」



タイムアタック 1 クラスで優勝した
「2019 Porsche GT2 RS Clubsport」



ポルシェ パイクスピークトロフィー by Yokohama クラスで優勝した
「2020 Porsche Cayman GT4 Clubsport」

〈リザルト〉

クラス	ドライバー	エントリー	リザルト	供給タイヤ
アンリミテッド	Robin Shute	2018 Wolf TSC-FS	総合優勝	サステナブル A005
エキシビション	Tanner Foust	2023 Radford Type 62-2	クラス優勝	A005
	Randy Pobst	2021 Tesla Model S Plaid	クラス 2 位	バイオマス A005
オープンホイール	Codie Vahsholtz	2013 Ford Open Vahsholtz Custom	クラス優勝	A005
ポルシェ パイクスピーク トロフィー by Yokohama	Hayden Bradley	2020 Porsche Cayman GT4 Clubsport	クラス優勝	A052
	Nuno Caetano	2020 Porsche Cayman Clubsport	クラス 2 位	A052
	Hutton McKenna	2023 Porsche GT4	クラス 3 位	A052
タイムアタック 1	David Donohue	2019 Porsche GT2 RS Clubsport	クラス優勝	A005
	James Robinson	2022 Acura NSX	クラス 3 位	A005

このリリースに関するお問い合わせ先
 横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：池田
 TEL：0463-63-0414 FAX：0463-63-0552